

営農だより

中干して
根の活力を
高めよう!!

中干しは田植え1ヵ月後を目安に開始しよう!!

■中干しの目的・効果

根の伸長を促進し、茎が太い登熟能力の高い稲体をつくる。

- ①後発分けつの発生を抑制し、過繁茂を防ぐ。
- ②倒伏しない稲をつくるために、下位節間を伸ばさないようにする。
- ③健全な苗の生育のため、根元に酸素を入れて根張りを良くする。

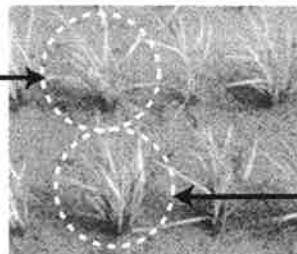
○中干し管理徹底
(穂揃いが良い)×中干し管理不徹底
(穂揃いが悪い)

■中干し開始の目安

●1株の茎数の目安

	1株あたり茎数	開始・実施期間
ゆめみづほ	15~16本	田植え1ヶ月後 ~約1ヶ月間
コシヒカリ	13~14本	
ひゃくまん穀	13~15本	

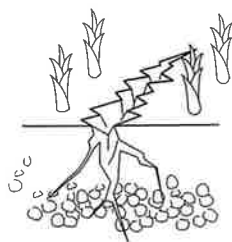
理想的な株(茎数14本/株)



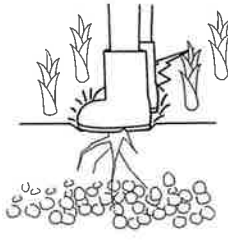
分けつ過剰

《中干しの程度》 圃場条件に合わせて適度の中干しを行うこと。

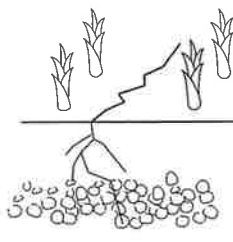
湿田には強いヒビを入れる



半湿田には足がしずむ程度



乾田では弱いヒビを入れる



■溝切りの方法・効果

3日程度田干して土を固め、3~5mに1本の割合で溝を切り、水がスムーズに流れるように連結部分をつなぐ。

- ①中干しの確実な実施につながり、収穫作業時の地耐力を確保します。
- ②通水時間の短縮で、用水の効率的利用が見込めます。

6月4日(木)~6月10日(水)は溝切りウィーク

※中干し(溝切り)は
1株の茎数を目安に判断して下さい。

中間追肥の施用

~根の活力を高めよう~

肥料名	施用量	施用時期	その他保証成分
PKけいさん (0-13-11)	30kg/10a	6月中旬	苦土 4% 珪酸 17% ほう素 0.05%
けい酸加里 プレミアム (0-0-20)	30kg/10a	6月中旬	苦土 4% 珪酸 34% ほう素 0.1% 石灰 7~12% 鉄 2~5%

- ◎根の活力向上と健全化、いもち病への抵抗力が促進される。
- ◎加賀の土壤で不足している燐酸と珪酸が補給できる。
- ◎一発肥料施用の場合には特に、燐酸・加里の補充につながる。



補植苗はいもち病の発生源になるので早急に処分しましょう!

生産履歴記録簿を記帳しましょう!

中干しは遅れずに開始しましょう!

雑草防除

○残った雑草処理

処理場面	薬剤名	使用時期	使用回数	散布量(10a当り)	特徴および注意事項
ノビエと 広葉雑草の 同時防除	ワイドショット1キロ粒剤	移植後15日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫45日前まで)	1回	1kg	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	アクシズMX1キロ粒剤 ジャンボ剤	移植後7日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫45日前まで)	1回	1キロ粒剤:1kg ジャンボ:300g	湛水散布 直播水稲にも登録あり(1キロ粒剤)
	ブイゴールSM1キロ粒剤	移植後15日～ノビエ3.5葉期まで (但し、収穫60日前まで)	1回	1kg	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	ツイゲキ豆つぶ250	移植後14日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫60日前まで)	1回	250g	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	グランクロスSジャンボ	移植後14日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫60日前まで)	1回	500g (25g×20パック)	湛水散布
	フルチャージジャンボ	移植後5日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫45日前までに)	1回	500g (50g×10パック)	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	レプラスギアジャンボ	移植後14日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫60日前まで)	1回	300g (30g×10パック)	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	ロイヤント乳剤	移植後20日～ノビエ5葉期まで (但し、収穫45日前まで)	1回	200ml 希釈水量25～100ℓ	落水散布又はごく浅く湛水散布 直播水稲にも登録あり
ノビエの 取りこぼし	ヒエクリーン1キロ粒剤 豆つぶ250	移植後15日～ノビエ4葉期まで (但し、収穫45日前まで)	1回	1キロ粒剤:1kg 豆つぶ:250g	湛水散布 直播水稲にも登録あり
	トドメMF1キロ粒剤 乳剤	移植後14日～ノビエ5葉期まで (但し、収穫50日前まで) ※乳剤は～ノビエ7葉期まで	1回	1キロ粒剤:1kg 乳剤:200ml	湛水散布 直播水稲にも登録あり ※乳剤は落水又は湛水散布
広葉雑草が 多いとき	バサグラン粒剤	移植後15日～収穫45日前まで	1回	3kg	落水散布又はごく浅く湛水して散布 直播水稲にも登録あり

※使用方法については各剤のラベルをご参照ください。

○表層はく離、藻類発生時に散布(藻が発生している圃場では除草剤の効果は劣ることがあります。)

処理場面	薬剤名	使用時期	使用回数	散布量(10a当り)	特徴および注意事項
藻類(アオミドロ) による表層はく離	モゲトン粒剤	発生始～発生盛期 (但し、収穫45日前まで)	3回以内	2～3kg	湛水散布 ジャンボ剤もあり



畦畔および休耕田の除草の徹底

特徴の異なる2つの除草剤を混用散布することによって畦畔雑草管理の省力化が図れます

薬剤名	希釈 倍率	散布量 (10a当り)	使用薬量 (10a当り)	使用回数	使用時期	備 考
バスタ液剤	100倍	100ℓ	1,000ml	水田畦畔 2回以内 休 耕 田 3回以内	水田畦畔では 収穫7日前まで	
ラウンドアップ マックスロード	100倍	水田畦畔 50ℓ 休耕田 100ℓ	水田畦畔 500ml 休耕田 1,000ml	ラウンドアップマックスロード・ タッチダウンIQの使用回数は 合わせて2回以内 となります	水田畦畔では 収穫前日まで	
タッチダウンIQ	100倍	100ℓ	1,000ml		水田畦畔では 収穫14日前まで	



ダイロンゾル (※上記の薬剤との混用になります。)	400～ 500倍	100ℓ	200～250ml	1回	雑草発生前～ 生育初期(草丈15cm以下)	生えている雑草には 効果は劣ります (全面土壌散布)
------------------------------	--------------	------	-----------	----	--------------------------	----------------------------------

カメムシ防除の徹底

※本年もカメムシ多発が予想されます。被害防止には生息密度低下が最大のポイントです!!

- ①越冬成虫の産卵時期である5月下旬に農道・畦畔等を除草し産卵場所をなくす。
- ②幼虫期間である6月中は、雑草が伸びないように除草を徹底する。
- ③7月10日以降に除草を行うとカメムシを圃場内へ追い込むことになるのでその前に一斉除草を行う。
- ④集落ぐるみで一斉に除草・防除を実施することが効果的。



地元のJAだから、安心・安全!!

ドローンによる農薬散布代行サービスのご案内!

ドローン(DJI製T10型)による 水稲中後期除草剤 の散布を代行いたします

散布料金(薬剤代金別途)

1,210円(税込)/10a

※詳しくは、各支店駐在TAC又は
営農推進課(73-5311)までお問い合わせ下さい